

岡山大学の教育方法・内容等についての卒業生による評価

令和2年度卒業生アンケート結果

令和3年6月

1 調査の趣旨

本学では、自主的・自律的な質保証への取り組みの一環として、継続的かつ多角的に教育成果の把握を行っている。データ収集はその基礎となるものであり、教育に関する全学的な調査として、新入生アンケート、入試成績と入学後の成績の追跡調査、学生による授業評価、就職先等に対するアンケート、学修行動調査等を実施している。

卒業予定者に対するアンケート調査はその一環であり、卒業予定者を対象に、卒業直前までの全体的な教育成果について調査するものである。本調査は平成 16 年度から毎年度実施しており、調査項目は状況に応じて修正されてきたが、本学の目的・目標等に示された知識、諸能力の獲得状況及びそれに寄与した教育活動、教育や施設設備の満足度等、基本的な調査項目は一貫しているため、単年度の状況だけでなく、経年変化も把握できる調査となっている。

本年度も、質保証及び教育改善に資する基礎的データを提供するために、卒業予定者に対するアンケート調査を実施し、その分析を行った。

2 調査の実施

【調査対象】

令和 2 年度 (令和 3 年 3 月卒業)における全学部の卒業予定者を対象にアンケート調査を実施した。併せて、過去 5 年分のデータを用いて、平成 28 年度から令和 2 年度までの経年変化についても調査を行った。(令和 2 年度と同じ質問項目が存在する場合に限る。)

【調査の内容】

教育目標の達成度

「幅広い教養」「専門的知識等」「論理的思考力」など、10 種の教育目標の達成度を「十分獲得した」から「獲得していない」まで 5 段階の回答を求めた。

達成に寄与した授業活動・諸活動

教育目標の達成のためへの授業活動・諸活動の寄与を調べるために、教育目標の中の「幅広い教養」「専門的知識等」「リーダーシップ」などに関して、「教養教育科目(主題)」「専門教育科目(講義)」「サークル活動」など 10 種の活動の寄与の大きさを「大きい」から「小さい」までの 5 段階、及び「行っていない」の中から回答を求めた。

教育方法・内容等の満足度等

「大学教育全般についての満足度」を「非常に満足している」から「非常に不満足である」までの 7 段階で、「教養教育科目(主題・個別)」「専門教育科目(講義)」「図書館図書・雑誌充実度」「パソコン等充実度」などの項目を「よかった」から「悪かった」までの 5 段階で回答を求めた。

【調査方法】

昨年度までは調査紙による調査であったが、令和元年度より moodle によるオンライン調査へ変更している。回答期限は令和 3 年 3 月 31 日までとした。

【回収数・回収率】

直近 3 年間の回収数・回収率は以下のとおりであった。令和元年度はオンライン調査への変更・新型コロナウイルス感染拡大の影響により回収率が大きく下がっていたが、今年度は 70.3%と増加した。教育学部，歯学部，薬学部は 50%を切っており何らかの対策が必要である。

表 1.平成 30 年度～令和 2 年度の回答数および回収率

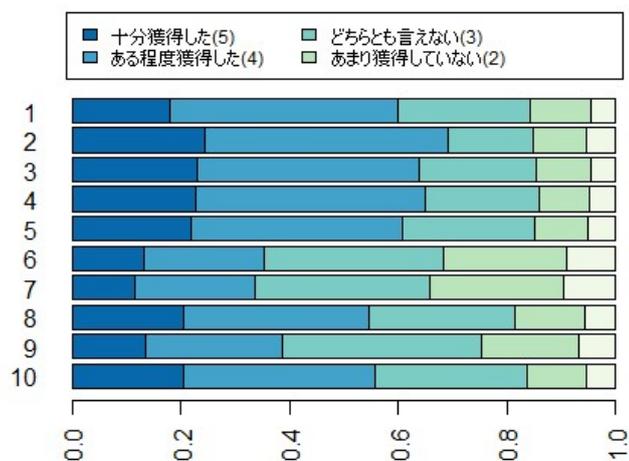
学部	H30		R1		R2	
	回収数	回収率	回収数	回収率	回収数	回収率
全学部	2028	96.0%	1190	53.6%	1568	70.3%
文学部	170	96.0%	119	69.6%	153	88.4%
教育学部	267	94.3%	138	49.1%	113	39.5%
法学部	179	86.1%	129	65.2%	171	86.4%
法学部(二部・夜間主コース)	9	40.9%	6	37.5%	11	78.6%
経済学部	197	94.7%	56	29.5%	169	84.9%
経済学部(二部・夜間主コース)	31	79.5%	7	20.6%	34	91.9%
理学部	135	88.8%	70	45.8%	91	61.1%
医学部医学科	122	100.0%	41	34.5%	65	59.1%
医学部保健学科	157	93.5%	119	70.0%	118	76.1%
歯学部	42	93.3%	40	90.9%	26	48.1%
薬学部薬学科	41	95.3%	26	72.2%	8	18.2%
薬学部創薬科学科	44	100.0%	15	39.5%	12	34.3%
工学部	429	88.8%	262	53.3%	393	80.0%
環境理工学部	92	62.6%	73	50.3%	92	64.3%
農学部	103	81.7%	84	72.4%	101	82.1%
MP/GDP	10	71.4%	5	27.8%	11	61.1%

※H30 年度以前は、回収率が 100%を超えているところが存在していたが、原因としては学部・学科コードの回答ミス等の可能性が考えられる。

Q1 教育目標の達成度 N=1568

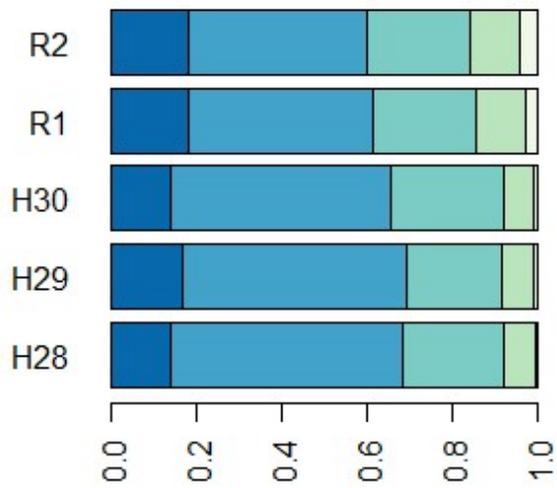
「教育目標の達成度」に対する集計結果を以下に示す。「十分獲得した」と「ある程度獲得した」の合計に着目すると、「専門的な知識・技能・態度」「物事を論理的に考える力」「情報を収集・分析し効果的に活用する力」が高く60%を超えている。しかしながら、「グローバル化に対応した国際感覚」,「外国語能力」,「リーダーシップ」に関しては40%を下回っており,これらの資質・能力を高めることが課題といえる。

	十分獲得した(5)	ある程度獲得した(4)	どちらとも言えない(3)	あまり獲得していない(2)	全く獲得していない(1)	平均	標準偏差
1.幅広い教養	17.86	42.09	24.30	11.35	4.40	3.58	1.05
2.専門的な知識技能態度	24.49	44.77	15.69	9.82	5.23	3.73	1.09
3.論理的に考える力	23.09	40.75	21.68	9.82	4.66	3.68	1.08
4.情報活用能力	22.77	42.28	21.05	9.12	4.78	3.69	1.07
5.主体的に行動する力	21.88	38.84	24.49	9.63	5.17	3.63	1.08
6.グローバル化に対応した国際感覚	13.27	22.00	33.16	22.58	8.99	3.08	1.15
7.外国語能力	11.42	22.26	32.08	24.68	9.57	3.01	1.14
8.コミュニケーション能力	20.41	34.31	26.85	12.69	5.74	3.51	1.12
9.リーダーシップ	13.58	25.19	36.54	17.92	6.76	3.21	1.10
10.生涯にわたり自己成長を追求する姿勢	20.60	35.08	28.12	10.78	5.42	3.55	1.10

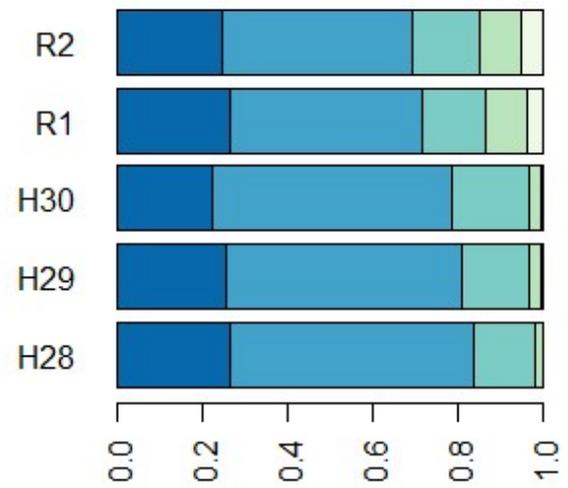


経年比較

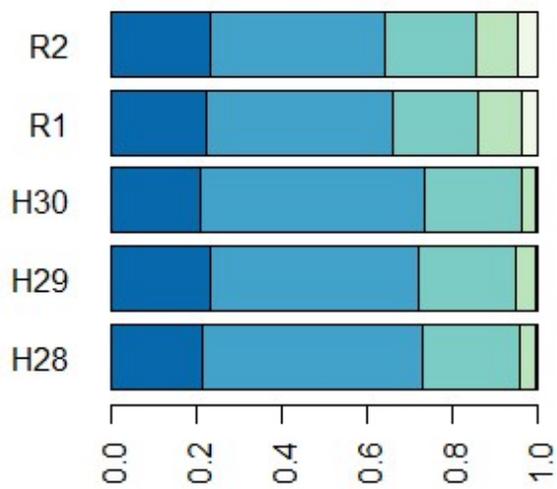
1.幅広い教養



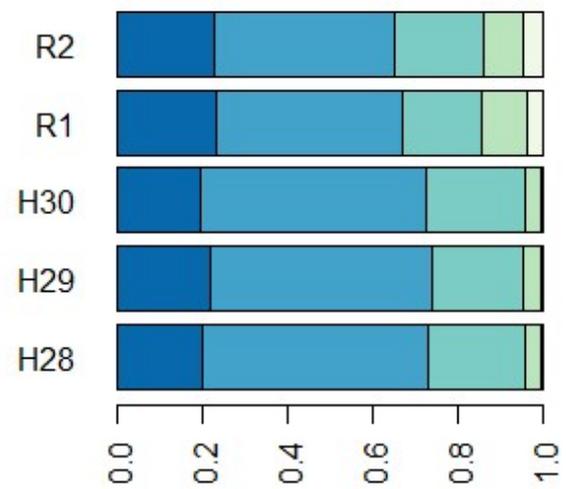
2.専門的な知識技能態度



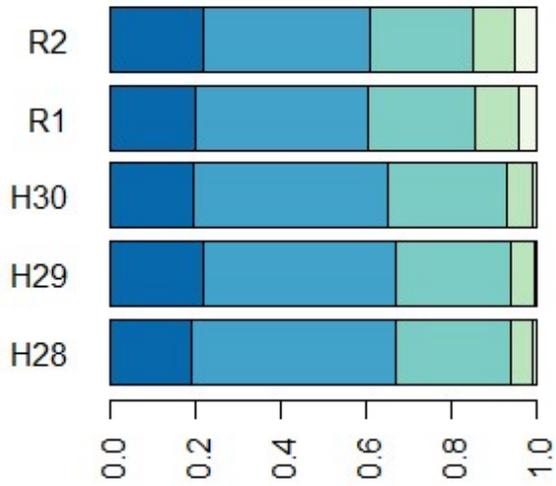
3.論理的に考える力



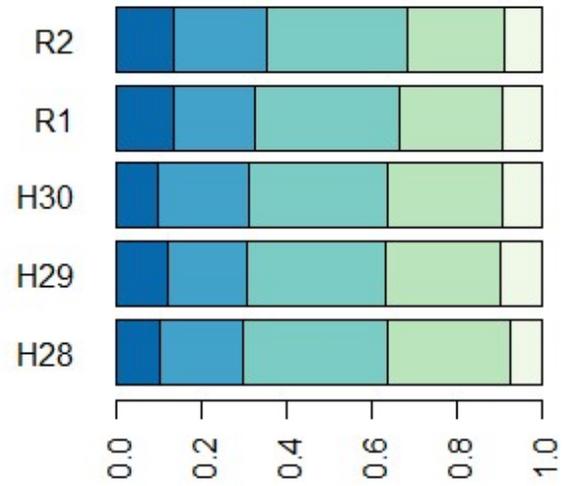
4.情報活用能力



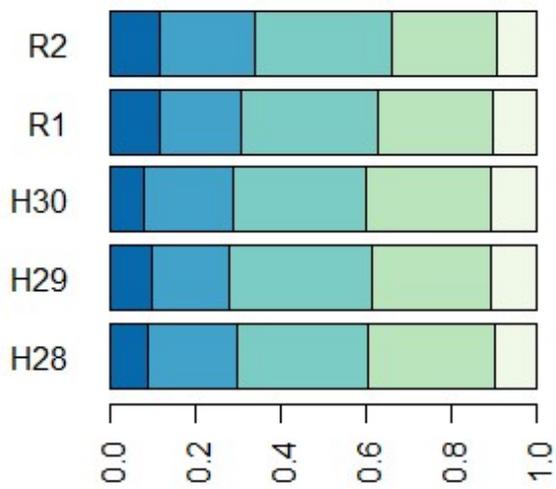
5.主体的に行動する力



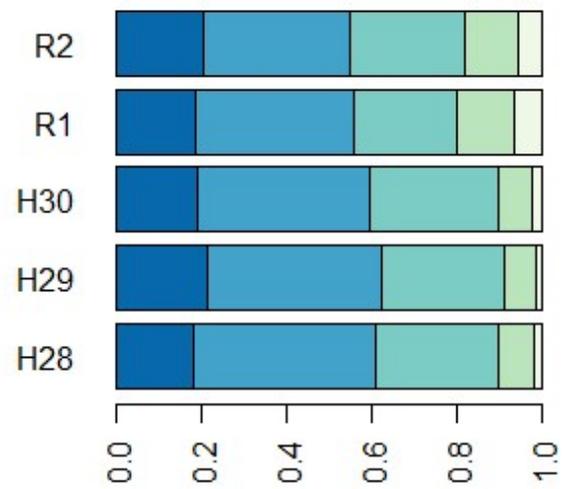
6.グローバル化に対応した国際感覚



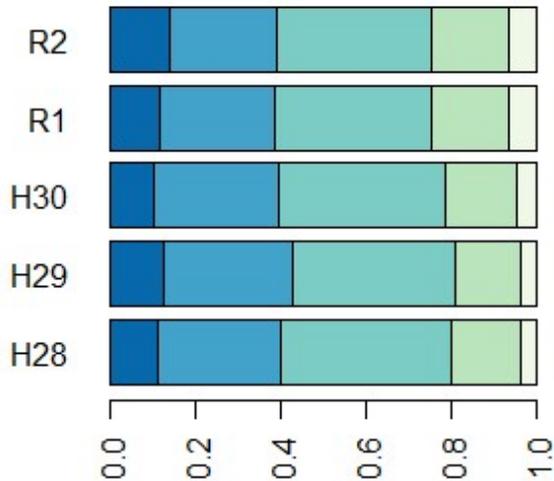
7.外国語能力



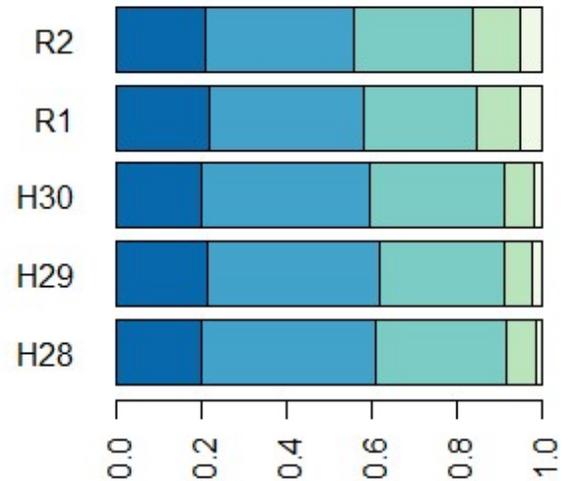
8.コミュニケーション能力



9.リーダーシップ



10.生涯にわたり自己成長を追求する姿勢



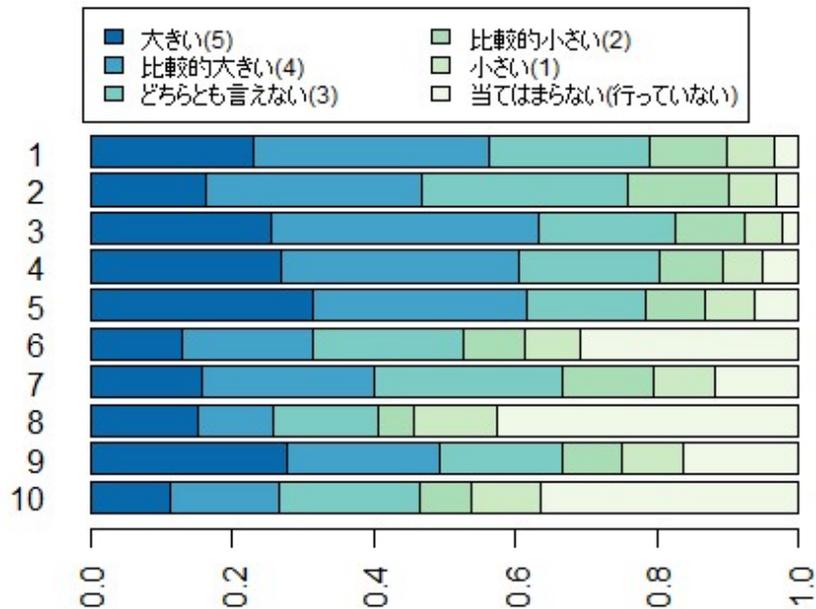
Q2 教育目標の達成に寄与した授業科目・諸活動等

「幅広い分野にわたる教養」などの獲得（教育目標の達成）に対して、授業科目・諸活動がどの程度貢献したかを「大きい」～「小さい」の5段階と「当てはまらない（行っていない）」で卒業生が評価した結果を、教育目標ごとに以下にまとめる。「大きい」「比較的大きい」に着目している。

1 「幅広い分野にわたる教養」の獲得への貢献度 N=1568

「幅広い分野にわたる教養」への貢献度は、「3.専門(講義)」，「4.専門(実験・実習・演習)」，「5.卒業研究・ゼミの指導」が60%を超えている。

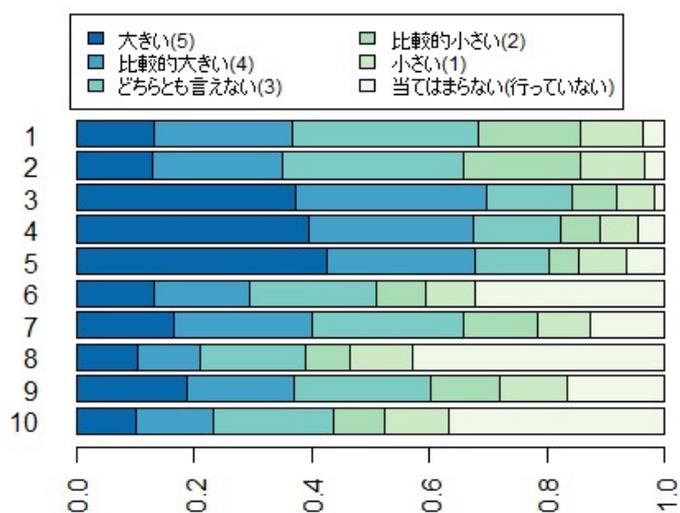
	大きい (5)	比較的大 きい(4)	どちらとも 言えない (3)	比較的小 さい(2)	小さい (1)	当てはまらな い(行っていな い)	平均	標準 偏差
1.教養(主題・個 別)	23.09	33.23	22.58	11.03	6.57	3.51	3.57	1.17
2.教養(外国語)	16.26	30.42	29.27	14.22	6.57	3.25	3.37	1.13
3.専門(講義)	25.45	37.76	19.45	9.69	5.23	2.42	3.70	1.12
4.専門(実験・実 習・演習)	26.91	33.61	19.71	8.99	5.80	4.97	3.70	1.15
5.卒業研究・ゼミ の指導	31.31	30.29	16.71	8.42	6.95	6.31	3.75	1.22
6.インターンシッ プ・実践型社会連 携教育	12.95	18.56	21.11	8.80	7.84	30.74	3.29	1.23
7.図書館・L-cafe 等の利用	15.75	24.43	26.34	13.14	8.55	11.80	3.29	1.20
8.留学経験・ホー ムステイ等	15.11	10.78	14.60	5.29	11.73	42.47	3.21	1.45
9.サークル活動	27.74	21.56	17.47	8.23	8.80	16.20	3.61	1.31
10.ボランティア 活動	11.35	15.24	19.83	7.27	9.89	36.42	3.17	1.29



2 「専門的な知識・技能・態度」の獲得への貢献度 N=1568

「専門的な知識・技能・態度」への貢献度は、「3.専門(講義)」, 「4.専門(実験・実習・演習)」, 「5.卒業研究・ゼミの指導」が 65%を超えている。

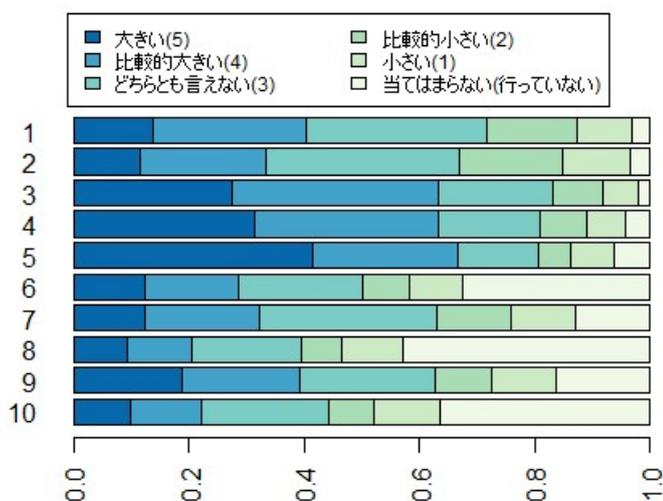
	大きい (5)	比較的大 きい(4)	どちらとも 言えない (3)	比較的小 さい(2)	小さい (1)	当てはまら ない(行っ ていない)	平均	標準 偏差
1.教養(主題・個別)	13.33	23.47	31.51	17.41	10.71	3.57	3.12	1.19
2.教養(外国語)	12.82	22.32	30.80	19.71	10.97	3.38	3.07	1.19
3.専門(講義)	37.24	32.40	14.54	7.53	6.44	1.85	3.88	1.19
4.専門(実験・実習・演習)	39.54	27.93	14.80	6.63	6.63	4.46	3.91	1.21
5.卒業研究・ゼミの指導	42.47	25.26	12.56	5.23	7.97	6.51	3.95	1.26
6.インターンシップ・実践型社会連携教育	13.27	16.07	21.62	8.29	8.48	32.27	3.26	1.26
7.図書館・L-cafe等の利用	16.52	23.47	25.83	12.50	8.93	12.76	3.30	1.22
8.留学経験・ホームステイ等	10.40	10.71	17.86	7.59	10.52	42.92	3.05	1.34
9.サークル活動	18.88	17.98	23.34	11.67	11.67	16.45	3.25	1.33
10.ボランティア活動	10.01	13.27	20.47	8.55	10.91	36.80	3.05	1.29



3 「物事を論理的に考える力」の獲得への貢献度 N=1568

「物事を論理的に考える力」への貢献度は、「3.専門(講義)」，「4.専門(実験・実習・演習)」，「5.卒業研究・ゼミの指導」が60%を超えている。

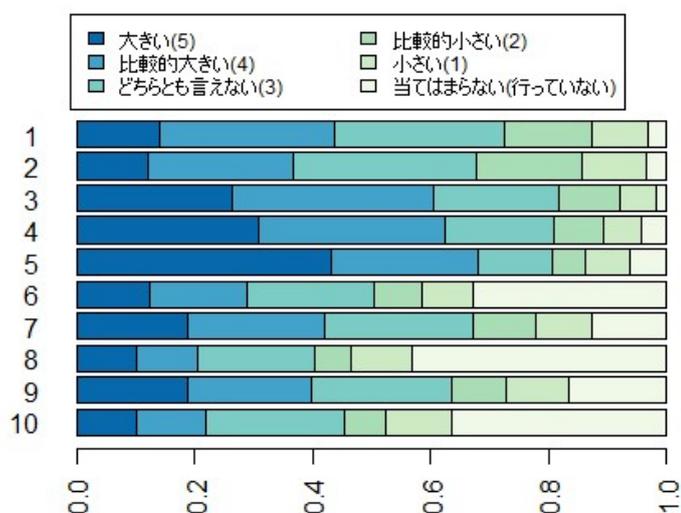
	大きい (5)	比較的大 きい(4)	どちらとも 言えない (3)	比較的小 さい(2)	小さい (1)	当てはまら ない(行っ ていな い)	平 均	標 準 偏 差
1.教養(主題・個別)	13.90	26.40	31.31	15.62	9.50	3.25	3.20	1.17
2.教養(外国語)	11.61	21.68	33.61	17.86	11.73	3.51	3.04	1.17
3.専門(講義)	27.61	35.59	19.90	8.80	6.19	1.91	3.71	1.15
4.専門(実験・実習・演習)	31.51	31.82	17.73	7.97	6.82	4.15	3.76	1.20
5.卒業研究・ゼミの指導	41.58	25.19	13.84	5.55	7.53	6.31	3.94	1.24
6.インターンシップ・実践型社会連携教育	12.37	16.26	21.49	8.10	9.18	32.59	3.22	1.26
7.図書館・L-cafe等の利用	12.31	19.90	30.74	12.88	11.29	12.88	3.10	1.20
8.留学経験・ホームステイ等	9.18	11.29	18.94	7.08	10.78	42.73	3.02	1.31
9.サークル活動	18.81	20.41	23.60	9.69	11.22	16.26	3.31	1.30
10.ボランティア活動	9.82	12.44	22.00	7.78	11.61	36.35	3.02	1.29



4 「情報を収集・分析し効果的に活用する力」の獲得への貢献度 N=1568

「情報を収集・分析し効果的に活用する力」への貢献度は、「3.専門(講義)」, 「4.専門(実験・実習・演習)」, 「5.卒業研究・ゼミの指導」が60%を超えている。

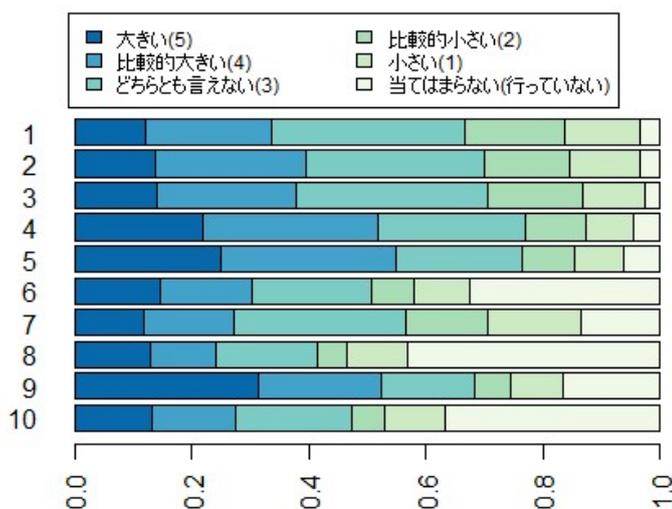
	大きい (5)	比較的大 きい(4)	どちらとも 言えない (3)	比較的小 さい(2)	小さい (1)	当てはまら ない(行っ ていない)	平 均	標 準 偏 差
1.教養(主題・個別)	14.09	29.53	29.02	14.60	9.57	3.19	3.25	1.17
2.教養(外国語)	12.18	24.62	31.06	17.73	10.91	3.51	3.10	1.18
3.専門(講義)	26.40	34.18	21.24	10.27	6.12	1.79	3.66	1.16
4.専門(実験・実習・演習)	30.87	31.70	18.30	8.48	6.44	4.21	3.75	1.19
5.卒業研究・ゼミの指導	43.24	24.81	12.63	5.55	7.59	6.19	3.97	1.25
6.インターンシップ・実践型社会連携教育	12.50	16.39	21.62	7.91	8.86	32.72	3.23	1.26
7.図書館・L-cafe等の利用	18.69	23.47	24.94	10.65	9.57	12.69	3.36	1.25
8.留学経験・ホームステイ等	10.27	10.33	19.71	6.31	10.14	43.24	3.08	1.31
9.サークル活動	18.88	20.79	23.79	9.44	10.59	16.52	3.33	1.29
10.ボランティア活動	10.27	11.73	23.41	7.02	11.03	36.54	3.05	1.28



5 「主体的行動力・コミュニケーション能力・リーダーシップ」の獲得への貢献度 N=1568

「主体的行動力・コミュニケーション能力・リーダーシップ」への貢献度は、「4.専門(実験・実習・演習)」, 「5.卒業研究・ゼミの指導」が50%を超えているのに加え, 「9.サークル活動」が高い値を示している。

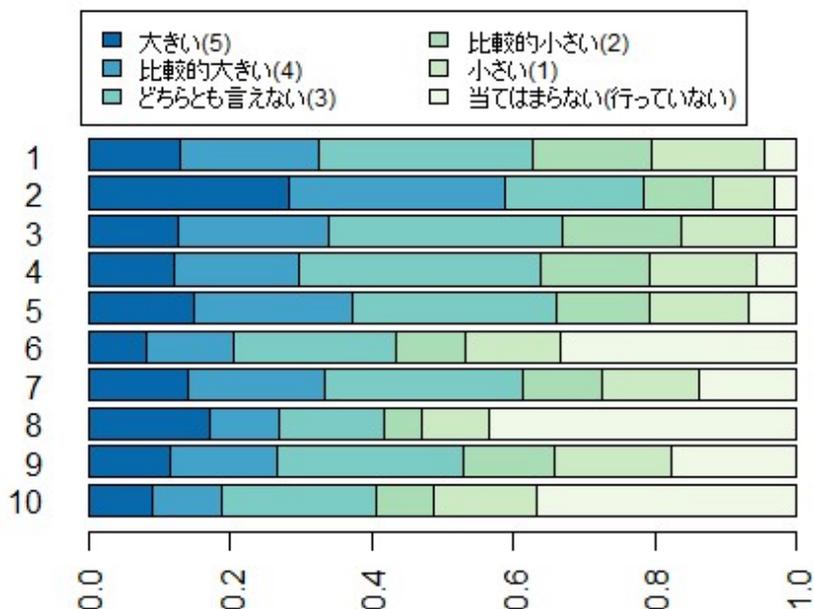
	大きい (5)	比較的大 きい(4)	どちらとも 言えない(3)	比較的小 さい(2)	小さい (1)	当てはまらない (行っていない)	平均	標準 偏差
1.教養(主題・個別)	12.18	21.49	33.10	16.96	12.95	3.32	3.03	1.20
2.教養(外国語)	13.71	25.83	30.48	14.60	12.05	3.32	3.15	1.21
3.専門(講義)	14.03	23.72	32.78	16.14	10.84	2.49	3.14	1.19
4.専門(実験・実習・演習)	21.94	29.91	25.06	10.33	8.23	4.53	3.49	1.20
5.卒業研究・ゼミの指導	25.00	29.85	21.68	8.86	8.48	6.12	3.58	1.23
6.インターンシップ・実践型社会連携教育	14.54	15.69	20.54	7.27	9.44	32.53	3.28	1.30
7.図書館・L-cafe 等の利用	11.73	15.56	29.34	13.90	15.88	13.58	2.92	1.27
8.留学経験・ホームステイ等	13.01	11.22	17.35	4.97	10.27	43.18	3.21	1.37
9.サークル活動	31.51	20.98	15.82	6.06	9.18	16.45	3.71	1.33
10.ボランティア活動	13.14	14.29	19.96	5.61	10.40	36.61	3.22	1.32



6 「国際感覚・外国語能力」の獲得への貢献度 N=1568

「2.教養(外国語)」が50%を超えている。

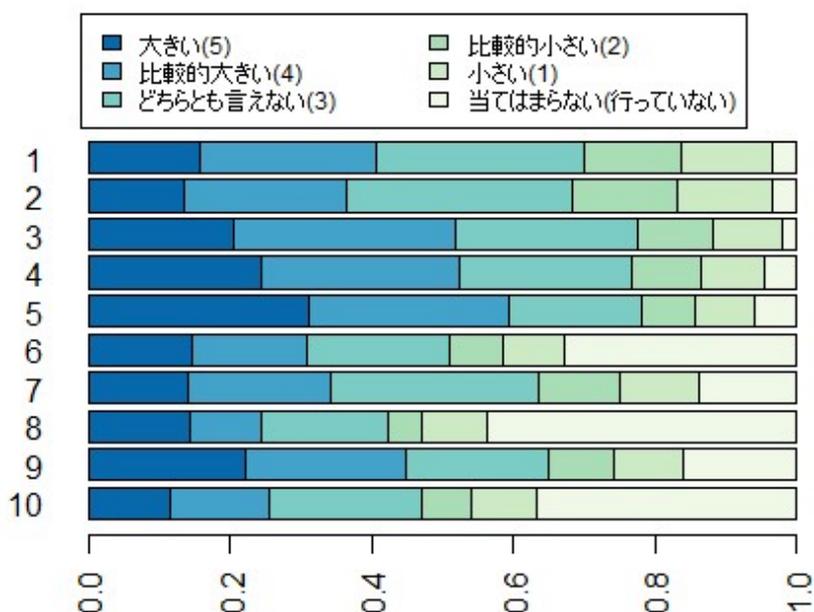
	大きい (5)	比較的大 きい(4)	どちらとも 言えない(3)	比較的小 さい(2)	小さい (1)	当てはまらない (行っていない)	平均	標準 偏差
1.教養(主題・個別)	12.82	19.77	30.23	16.84	15.75	4.59	2.97	1.26
2.教養(外国語)	28.44	30.48	19.39	10.01	8.67	3.00	3.62	1.25
3.専門(講義)	12.69	21.30	32.84	16.84	13.27	3.06	3.03	1.21
4.専門(実験・実習・演習)	12.05	17.54	34.18	15.50	15.05	5.68	2.96	1.22
5.卒業研究・ゼミの指導	14.92	22.45	28.70	13.27	13.97	6.70	3.12	1.27
6.インターンシップ・実践型社会連携教育	8.04	12.44	23.02	9.82	13.33	33.35	2.88	1.27
7.図書館・L-cafe等の利用	14.09	19.20	27.93	11.29	13.65	13.84	3.10	1.28
8.留学経験・ホームステイ等	17.09	9.82	14.80	5.23	9.50	43.56	3.35	1.43
9.サークル活動	11.42	15.18	26.21	13.07	16.52	17.60	2.90	1.30
10.ボランティア活動	8.99	9.76	21.88	8.23	14.35	36.80	2.85	1.32



7 「生涯に亘り自己成長を追求する姿勢」の獲得への貢献度 N=1568

3 から 5 の講義関連が高く、次いで 9 も高い。

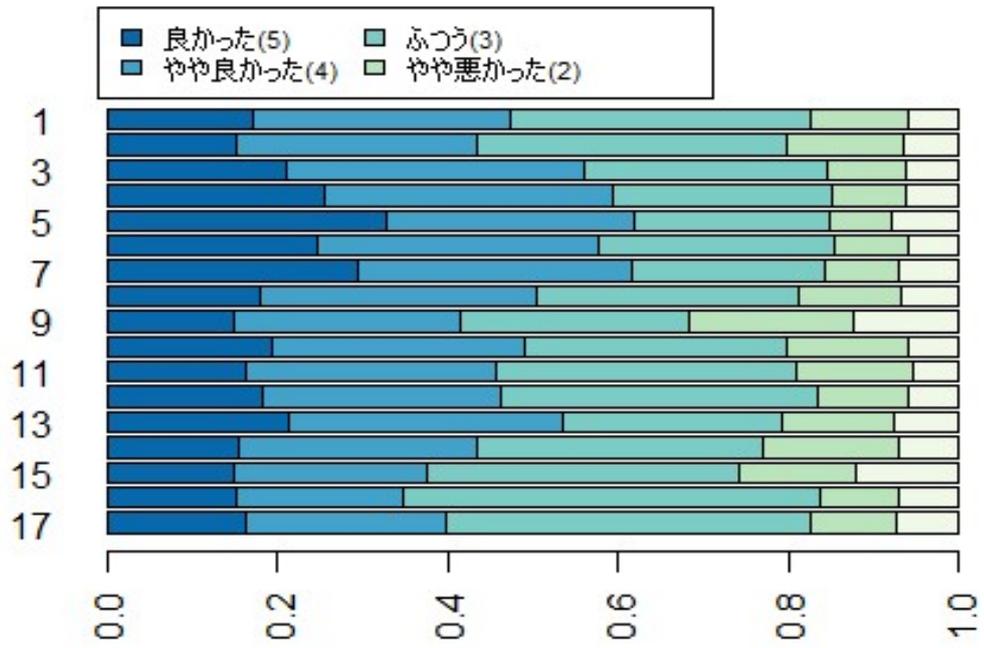
	大きい (5)	比較的大 きい(4)	どちらとも 言えない(3)	比較的小 さい(2)	小さい (1)	当てはまらない (行っていない)	平均	標準 偏差
1.教養(主題・個別)	15.82	24.94	29.27	13.78	12.76	3.44	3.18	1.25
2.教養(外国語)	13.46	22.90	31.95	14.73	13.65	3.32	3.08	1.23
3.専門(講義)	20.34	31.38	25.77	10.78	9.76	1.98	3.43	1.22
4.専門(実験・実習・ 演習)	24.30	28.00	24.43	9.76	9.06	4.46	3.51	1.24
5.卒業研究・ゼミの 指導	31.12	28.19	18.88	7.59	8.29	5.93	3.70	1.25
6.インターンシッ プ・実践型社会連携 教育	14.54	16.39	20.03	7.53	8.86	32.65	3.30	1.29
7.図書館・L-cafe 等 の利用	14.09	20.09	29.27	11.61	11.16	13.78	3.17	1.23
8.留学経験・ホーム ステイ等	14.41	9.95	17.86	4.78	9.18	43.81	3.28	1.37
9.サークル活動	22.07	22.77	20.22	9.12	9.69	16.14	3.46	1.30
10.ボランティア活 動	11.61	13.97	21.43	7.02	9.31	36.67	3.18	1.27



Q3 大学の個々の領域についての満足度 N=1568

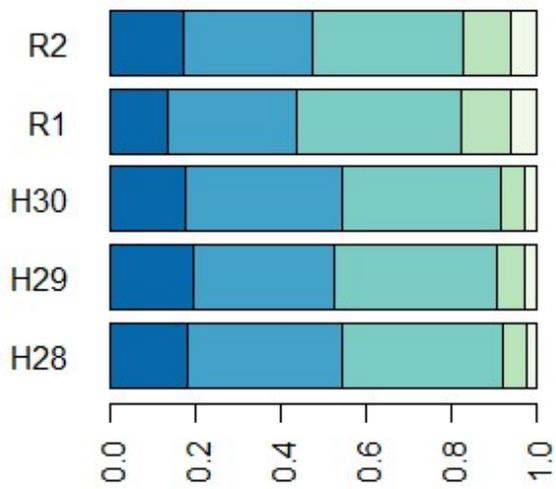
授業科目群や教育設備・機器などの大学の個々の領域についての評価（満足度）をまとめた結果を以下に示す。良かった・やや良かったと答えた肯定的な意見の割合でみると、卒業研究やゼミ、図書館、専門教育科目についての項目は、ほかの項目に比べ満足度が高い一方で、教養教育科目についてはこれらに比べて満足度が低い結果となった。とはいえ、満足度が高い項目「卒業研究・ゼミの指導」「図書館利用のしやすさ」でも、6割程度となっていてその他の項目は6割未満である。経年変化で見ると授業関連科目群についての評価が平成30年度以前に比べ満足度が下がっている。また、「無線 LAN の充実度」「シラバス・学生便覧等」「事務サービス」において、他の項目に比べ「やや悪かった」「悪かった」が多くなっており、満足度向上に向け改善する必要がある。

	良かった (5)	やや良かった (4)	ふつう (3)	やや悪かった (2)	悪かった (1)	平均	標準偏差
1.教養(主題・個別)	17.03	30.29	35.40	11.22	6.06	3.41	1.08
2.教養(外国語)	15.24	28.25	36.42	13.65	6.44	3.32	1.09
3.専門(講義)	20.98	35.14	28.32	9.31	6.25	3.55	1.11
4.専門(実験・実習・演習)	25.64	33.67	25.70	8.86	6.12	3.64	1.14
5.卒業研究・ゼミの指導	32.84	28.95	23.02	7.33	7.84	3.72	1.22
6.図書館(図書雑誌)の充実度	24.81	32.91	27.74	8.61	5.93	3.62	1.12
7.図書館利用のしやすさ	29.53	32.02	22.64	8.67	7.14	3.68	1.19
8.IT 機器の充実度	17.86	32.65	30.61	11.99	6.89	3.43	1.12
9.無線 LAN の充実度	14.80	26.79	26.72	19.26	12.44	3.12	1.24
10.講義室の環境	19.32	29.78	30.80	14.09	5.99	3.42	1.13
11.講義室 AV 機器の充実度	16.39	29.34	35.27	13.71	5.29	3.38	1.07
12.授業用実験室の設備の充実度	18.11	28.06	37.31	10.71	5.80	3.42	1.08
13.自習スペースの利用のしやすさ	21.43	32.21	25.70	13.14	7.53	3.47	1.18
14.シラバス・学生便覧等	15.50	27.93	33.55	15.94	7.08	3.29	1.12
15.事務サービス	14.80	22.83	36.67	13.71	11.99	3.15	1.19
16.留学制度	15.05	19.58	49.04	9.25	7.08	3.26	1.05
17.学生生活・キャリア支援	16.26	23.47	42.79	10.14	7.33	3.31	1.09

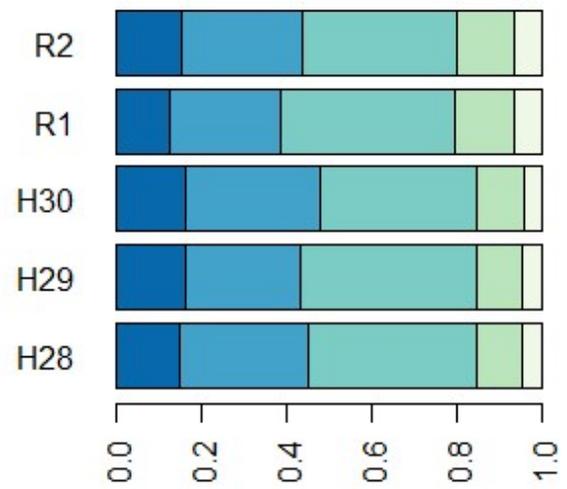


経年比較

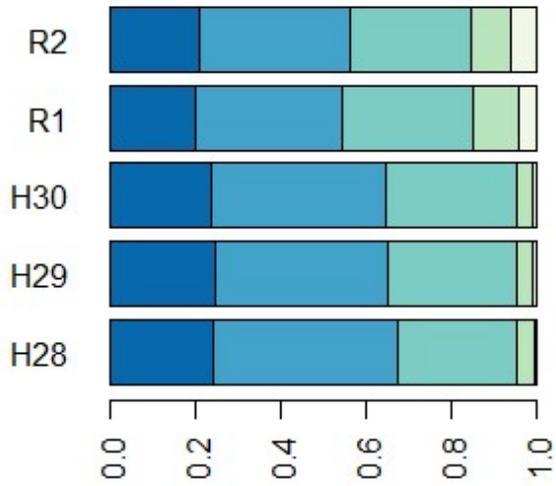
1.教養(主題・個別)



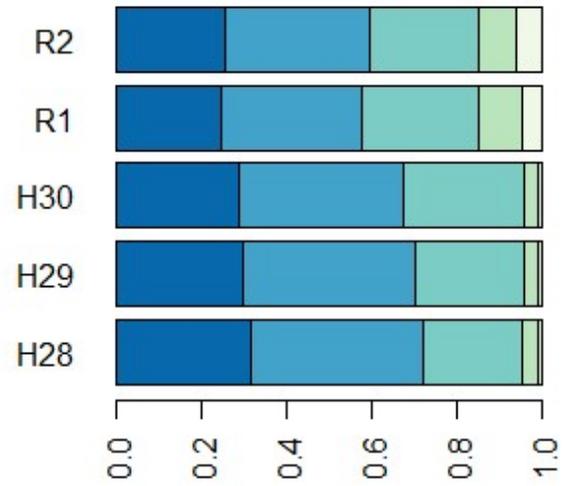
2.教養(外国語)



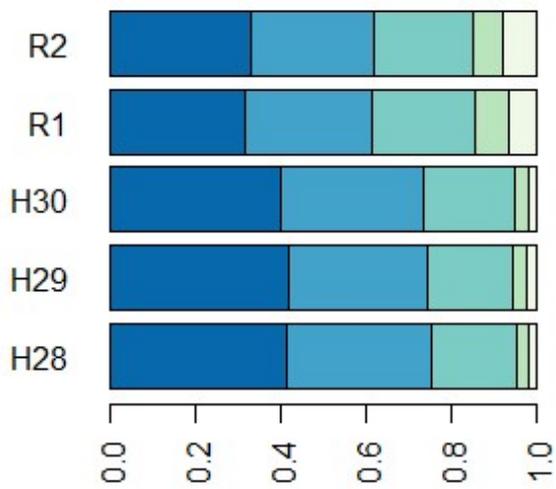
3.専門(講義)



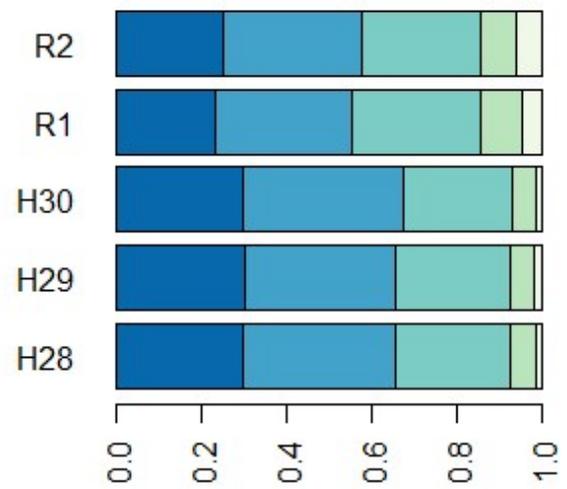
4.専門(実験・実習・演習)



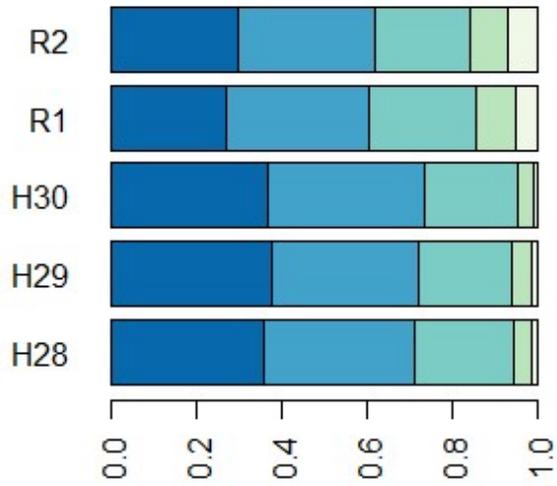
5.卒業研究・ゼミの指導



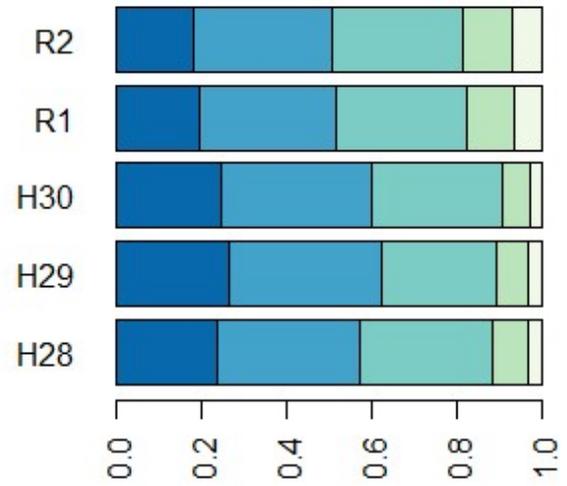
6.図書館(図書雑誌)の充実度



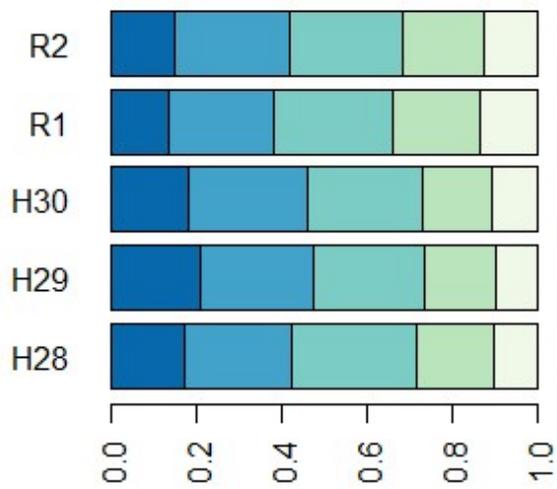
7.図書館利用のしやすさ



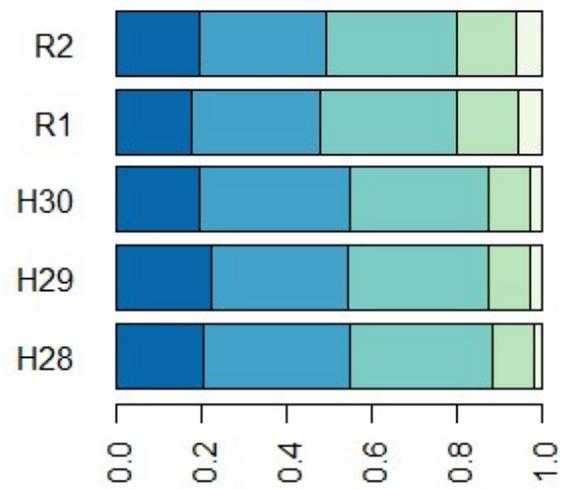
8.IT機器の充実度



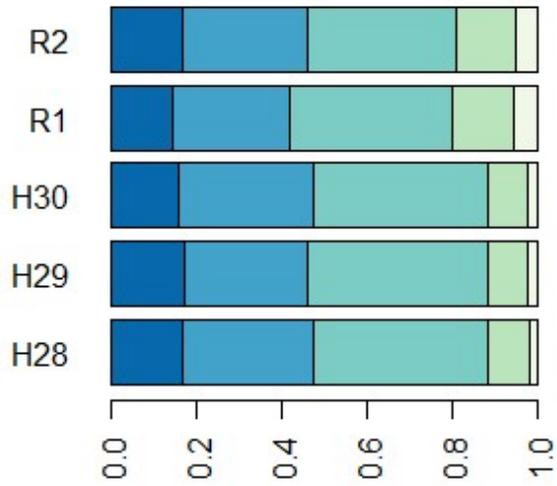
9.無線LANの充実度



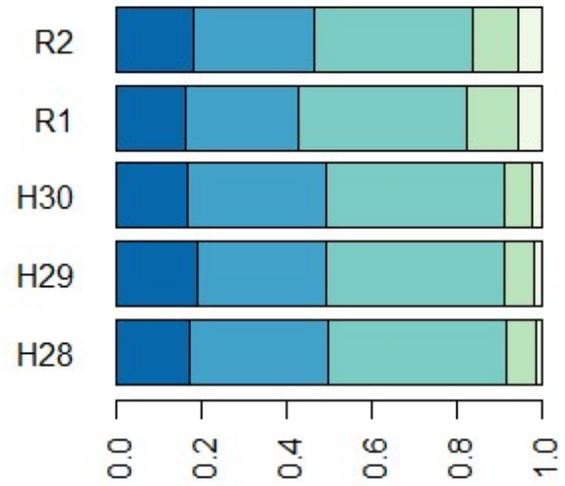
10.講義室の環境



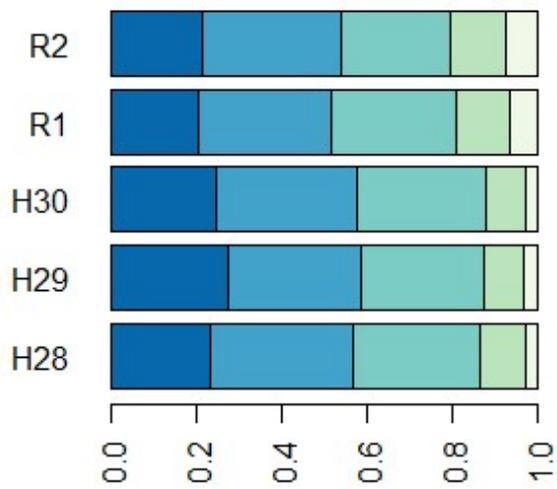
11. 講義室AV機器の充実度



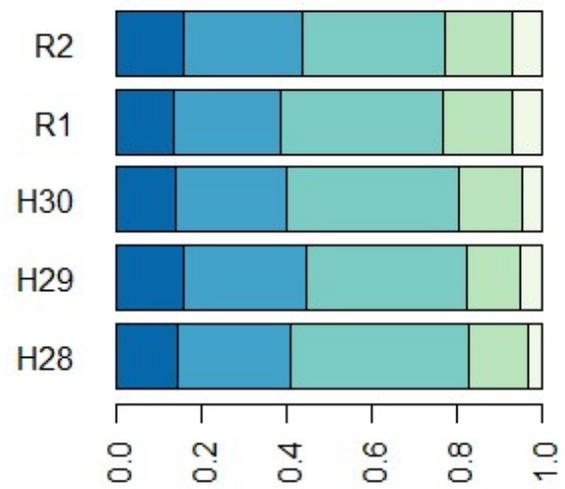
12. 授業用実験室の設備の充実度



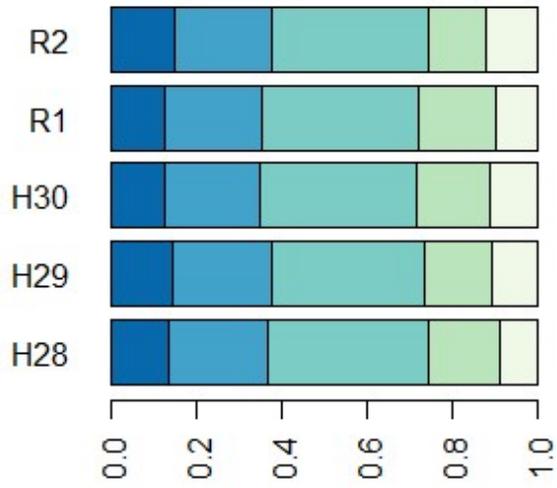
13. 自習スペースの利用のしやすさ



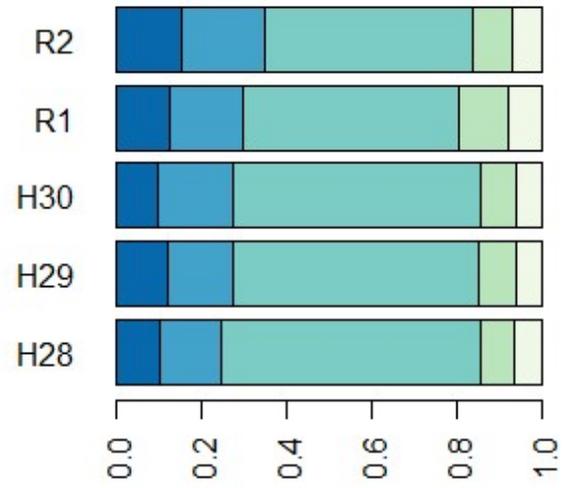
14. シラバス・学生便覧等



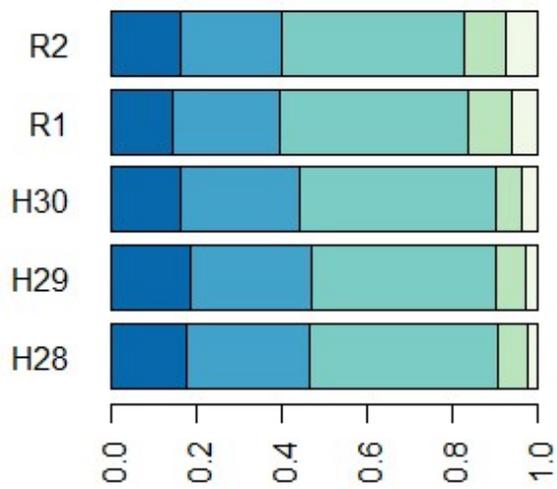
15.事務サービス



16.留学制度



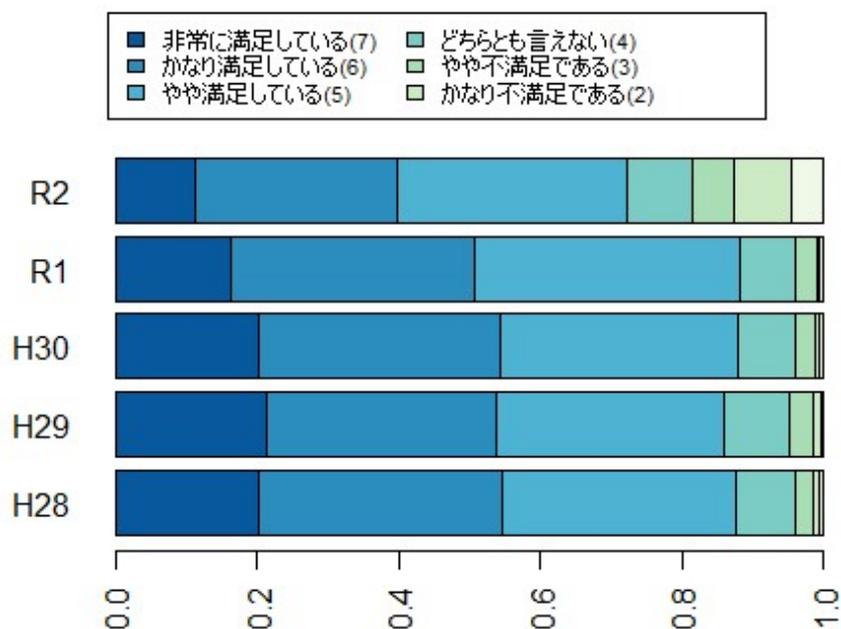
17.学生生活・キャリア支援



Q4 大学教育全般についての満足度 N=1568

「非常に満足している」，「かなり満足している」および「やや満足している」の3項目を合わせた割合は，昨年度以前は85%を超えているが，今年度は70%強となっており大きく減少している。最終学年がコロナ禍だったということが影響している可能性もあるが，注視する必要がある。参考までに令和2年度 平均 4.875, 標準偏差 1.588 となっている。

	非常に満足している (7)	かなり満足している (6)	やや満足している (5)	どちらとも言えない (4)	やや不満足である (3)	かなり不満足である (2)	非常に不満足である (1)
R2	11.4	28.6	32.2	9.4	5.7	8.1	4.7
R1	16.4	34.5	37.5	7.7	2.9	0.3	0.7
H30	20.2	34.2	33.5	8.2	2.6	0.7	0.5
H29	21.5	32.3	32.3	9.3	3.4	0.9	0.4
H28	20.3	34.3	33.2	8.2	2.6	0.9	0.5



3 まとめと提言

平成 20 年度から令和 2 年度までの 12 年間に渡り調査を継続し、今回は、直近の 5 年間（平成 28 年度から令和 2 年度）についてまとめた。個々の領域への満足度、知識・技能の獲得度はおおむね高い割合で安定しているが岡山大学への満足度は大きく減少している。また、知識・技能の獲得度のなかで「外国語能力」「国際感覚」「リーダーシップ」の獲得度は他の技能と比較するとまだ低いままである。大学の個々の領域についての満足度については、「留学制度」がわずかに増加傾向であるのに対して、令和になってから満足度が低下している項目（例えば「図書館の充実度」「図書館利用のしやすさ」「IT 機器の充実度」等）もあり、これらの項目については原因を調査し、対策を考える必要もある。昨年度は、回収率の悪さも課題としていたが、今年度はリマインダーを送付するなどの対策もあり改善された。今後もさらなる回収率の向上を目指す必要があると考える。

集計・分析担当：飯塚誠也（高等教育開発推進センター）